

中央児童相談所  
岩井 千夏  
平成31年度入庁  
心理

異動経歴

H31年採用 中央児童相談所



## Q 1 仕事の内容を教えてください。また、現在の仕事の魅力や、やりがいを感じる瞬間について教えてください。

児童相談所で児童心理司として子供に関する相談に携わっています。子供との面接や心理検査などを通じて心理アセスメントを行い、児童福祉司や児童指導員といった多職種の職員と連携しながら支援方法を考えています。虐待などの課題と向き合いながら子供や保護者を支援することはとても大変で責任の重い仕事ですが、その中でも子供や保護者と分かり合えたり、わずかでも子供の成長が見られたりすると、やりがいを感じます。

## Q 2 千葉県を選んだ理由を教えてください。

千葉県出身で幼少期から県内で生活してきたこともあり、千葉県への親しみがあるというのが一番の理由です。自分が生まれ育った地で、地域の人へ貢献できたら良いと思いました。また、児童相談所で働くことを志望していたため、虐待対応を強化する取組をしていた千葉県を志望しました。仕事以外でも、千葉県には利便性と自然豊かな環境が共に身近にあり、生活も充実しやすいと思いました。

## Q 3 職場の雰囲気について教えてください。

虐待対応に関わるということで責任も重く、多くの職員が忙しく仕事をしていますが、それぞれの職員が子供や家庭に対して真摯に考え仕事をしている姿を見て、大変な中でも自分も頑張ろうという気持ちになります。また、上司や先輩方から指導を受けたり同僚に相談したりできるので、安心して仕事をすることができます。

## Q 4 仕事をする上で心掛けていることを教えてください。

児童心理司としての専門性を維持するため、研修などを通して研鑽を積むことに加え、まだまだ未熟な点も多く、上司や先輩方、他職種の方などからの助言を大切にしています。また、子供や保護者に寄り添いながら必要な支援を考えていけるよう、それぞれの思いや意見などを丁寧に聴き取るように心掛けています。

## Q 5 仕事の中で難しく感じていることや苦勞したこと、大変だったことを教えてください。

仕事をする上では、子供や保護者はもちろん、学校や施設（児童養護施設など）の職員など、考え方や専門性も異なる多くの人と協働するため、それぞれが子供の状態や支援方針などを十分に理解、納得して支援に携わることに難しさを感じています。そのような中でも、どのように伝えれば子供のアセスメント内容や今後の支援方針などについてより分かりやすく説明できるかを考えることには毎回苦勞しています。

## Q 6 あなたが採用された職種の魅力について教えてください。

子供や家庭の様々な課題に対し、苦勞しながらも達成できた喜びを共有できることが魅力だと思います。

## Q 7 あなたの考える千葉県の魅力を教えてください。

都市部と農村部が共存しており、豊かな生活が送れることが魅力だと思います。

## Q 8 休日や退庁後などのリフレッシュ方法を教えてください。

よく寝て、よく食べて、たまにバレーボールをしたりしています。

## Q 9 今後の目標や挑戦してみたいことなどを教えてください。

今は日々の業務をこなすことで精一杯ですが、今後も児童相談所で働く中で様々な相談に応じる経験を積み、児童心理司としての質を高めていきたいです。

## Q 10 受験者へのメッセージをお願いします。

大変なことも多いですが、とてもやりがいのある仕事です。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。



### Schedule~わたしの一日~

8:30~10:00

出勤・面接準備・面接記録の作成

10:00~12:00

児童養護施設入所児と保護者との面会

12:00~13:00

昼食（コンビニで購入し事務所で昼食）

13:00~15:00

一時保護児童の面接

15:00~17:15

面接記録の作成・心理診断票の作成

17:15

退庁